

ほっとサロン虹 にじ

通信

2019.12.20

がん患者さんやご家族の皆様が病気や暮らしなど気になること、
相談したいことなど、お話ができる場です。

今回のテーマ

『がんと向き合いながら生きること』

～がん哲学について知ろう～



記：医師事務作業補助者 河本 百合子

講師：哲学相談おんころ 代表理事
中岡成文先生

12月のほっとサロンは、中岡成文先生（一社団般法人哲学相談おんころ代表理事）を講師にお招きし、哲学対話をしました。

「哲学」と聞くと、難しそうと考えてしまいがちですが、実際は中岡先生が進行役となり、テーマにそってそれぞれ感じたことを話すというスタイルのものでした。唯一のルールは、進行役の指名を待って発言することと、他の人の発言をしっかりと聞くことでした。中岡先生に勧められて発言者はイルカのぬいぐるみを持って発言するようになると、不思議と皆さんが集中して発言者の話を聞くことができました。また、話を振られても話したくない時はパスすることもでき、安心して参加できました。

中 岡先生が準備されていたエッセイの切り抜きから「人生は出会いでできている」をテーマに、発言したい方から挙手して発言していききました。一人の発言を発端に他の方の感じていることを知ったり、趣味の話になったり、同じような体験をされた経験者の話を聞くことができました。ご自分の今までの生き立ちを話される方や、普段なかなか人に話しづらい話をされる方も居られました。

思いがけず他の方の状況や体験を聞いて、私も自然に発言したくなり、自分自身を見つめ直すことができました。

最後に一人ずつ感想を伺うと、「心の中の声が聞けて、周りの人と距離が近づいたような気がする。」「話を聞いて貰ったらすっきりして楽になった。」「一人じゃない、ホッとした。」「納得した。」などと、満足度が高いことがわかりました。みなさんすっきりした表情で和やかに帰られていたのが印象的でした。

ほっとサロン虹では毎月さまざまなテーマを企画し、患者さんやご家族が交流しお互いが励みになるような会を目指しています。お気軽にご参加ください。



独立行政法人 国立病院機構
岩国医療センター

【お問合せ先】 地域医療連携室 0827-35-5645